

政策 08 分野横断的なまちづくりと市政運営

施策 02 行財政運営の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
効率的で計画的な行財政運営が行われています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う市職員の割合 (%) 【企画課】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対基準値
		79.2	79.2	79.9	92	☀️ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値と比べ、現状値が0.7ポイント増加した。 (原因) 「どちらかといえば思わない」職員が減少したのに比して、「どちらかといえば思う」職員が増加したことが要因の一つとして考えられる。					対前年度 ☀️ (向上)
		目標準達成度 ■ ■ ■ (中)				

指標	施策目標の達成率 (%) 【企画課】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対基準値
		33	33	25.0	80	☔️ (低下)
評価	前年度に総合計画の中間見直しを実施し、施策及び基本事業の成果指標及び目標値を修正した。そのため、実績値としては低下しているが、現状に即した目標値の達成に向け、今後も適切に進行管理を行う。					対前年度 ☔️ (低下)
		目標準達成度 ■ ■ ■ (低)				

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 効果的・効率的な行政運営

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	基本事業目標の達成率(%) 【企画課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		44.2	44.2	30.4	80	☔ (低下)
評価	前年度に総合計画の中間見直しを実施し、施策及び基本事業の成果指標及び目標値を修正した。そのため、実績値としては低下しているが、現状に即した目標値の達成に向け、今後も適切に進行管理を行う。					対前年度
						☔ (低下)
						目標達成度
						■ (低)

基本事業01 効果的・効率的な行政運営

指標	実施取組方針の事業見直しの達成割合(進展割合)(%) 【総務課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		80.3	80.3	80.4	80	☀ (向上)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が0.1ポイント増加した。これは、対象となる事務事業が毎年変わる中で、『事務改善基本方針』の実践や毎月発行している「事務改善の日」の周知により、職員の改善に対する意識の醸成が図られたことが要因と考えられる。引き続きこの数値が向上するように、職員への働きかけを継続的に行う。					対前年度
						☀ (向上)
						目標達成度
						👑 (達成)

基本事業02 健全な財政運営

指標	経常収支比率(%) 【行政経営課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		91.3	91.3	88.9	89.4	☀ (向上)
評価	平成30年度は市税や普通交付税の増加が見られ、また過去の高率であった元利償還の終了などにより公債費の減少が見られたため、やや改善が見られた。しかしながら、社会保障関係経費や施設の維持管理費等は継続して増加することが見込まれ、更なる財政構造の硬直化が不可避となっている。ファシリティマネジメントによる施設管理費の見直しや、事務事業の廃止・見直しによる経常経費の削減、公債費の圧縮等に引き続き努めていく。					対前年度
						☀ (向上)
						目標達成度
						👑 (達成)

基本事業02 健全な財政運営

指標	将来負担比率(%) 【行政経営課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		0.3	0.3	0.4	15	☔ (低下)
評価	平成29年度と比べ、平成30年度は0.1ポイントの悪化が見られた。比率の悪化は、文化会館改修のための大型地方債発行及び公立陶生病院の建設事業債発行等による地方債残高の増加が主な要因となっている。今後も市債発行の適正化を図るとともに、公営企業等への負担見込みについても注視し、健全な財政運営を図っていく。					対前年度
						☔ (低下)
						目標達成度
						👑 (達成)

基本事業02 健全な財政運営

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	市税収納率（％） 【収納課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		98.2	98.2	98.4	98.5	☀
						(向上)
評価	令和元年度実績値は、前年度に比べ0.2ポイント増加している。納税折衝や滞納処分により納税が促進されており、今後もこれらの手段を積極的に活用し、滞納市税の早期解消に努める。					☀
						(向上)
						☀
						(向上)
						目 標 達成度
						■■■
						(高)

基本事業03 市民の財政理解の推進

指標	市の財政状況について知っている市民の割合（％） 【行政経営課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		36.5	36.5	37.6	52	☁
						(横ばい)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が1.1ポイント増加しているが、前年度と横ばいの結果であると認識している。					☁
						(横ばい)
						☁
						(横ばい)
						目 標 達成度
						■■
						(中)

基本事業03 市民の財政理解の推進

指標	税金の使い方に満足している市民の割合（％） 【行政経営課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		68.9	68.9	69.2	67	☁
						(横ばい)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が0.3ポイント増加した。後期目標値を達成しているが、引き続き、経常経費の抑制・削減に努め、適正な予算編成を行う。					☁
						(横ばい)
						☁
						(横ばい)
						目 標 達成度
						☑
						(達成)

基本事業04 広域行政の推進

指標	広域で共同処理している事務・広域的に受けられるサービス件数（件） 【企画課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		59	59	60	65	☀
						(向上)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が1件増加した。これは、愛知県東尾張地方税滞納整理機構の1件が減少し、個人住民税の県による直接徴収や県・市町村税務職員交流制度の2件増加したことが要因である。					☀
						(向上)
						☀
						(向上)
						目 標 達成度
						■■
						(中)

基本事業05 情報化の推進

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	ICTを活用した市民サービスが充実していると思う市民の割合 (%) 【情報課】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対基準値
		72.2	72.2	71.1	75	☔ (低下)
評価	(状況)平成30年度より1.1ポイント減少している。 (原因)ICTを活用した市民サービスの需要が高まっているのに対して、市のサービスの供給が不足していたことが要因の一つとして考えられる。					対前年度 ☔ (低下)
						目標達成度 ■ ■ ■ (高)

基本事業05 情報化の推進

指標	主要情報システムの安定性 (稼働率) (%) 【情報課】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対基準値
		99.9	99.9	99.9	99.9	☁ (横ばい)
評価	(状況)安定稼働しており、計画どおり成果が推移している。 (原因)システム遠隔監視により閉庁時の機器故障等にも対応ができています					対前年度 ☁ (横ばい)
						目標達成度 🏰 (達成)

基本事業06 公共施設の効率的な配置

指標	公共建築物の保有量 (㎡) 【財産経営課】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対基準値
		193,896	193,896	198,876	190,328	☔ (低下)
評価	(状況)前年度比で4,980㎡増加した。 (原因)西部浄化センターの共用開始面積が増えることに伴う、処理能力増強による設備の増築が主な増加原因。					対前年度 ☔ (低下)
						目標達成度 ■ ■ ■ (低)